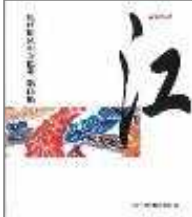


江戸川区販売図書一覧

画 像	書 名 ・ 内 容 紹 介	価 格 (税込)
	<p>『江戸川の治水のあゆみ』</p> <p>江戸川は、この地に住んだ人びとに大きな影響を与えてきました。洪水もありました。農業用水や飲料水にも利用されてきました。そして、大切な物資輸送路でもあったのです。この小冊子では、そうした江戸川と人びととの関わりを、「治水のあゆみ」という視点にしぼって眺めてみたいと思います。</p>	210円
	<p>『地名のはなし』</p> <p>この小冊子では、地名と人間のかかわりを中心に、さまざまなエピソードや風物をも交えながら、江戸川区の地名にまつわる話をご紹介します。区内の地名のごく一部をとりあげるにすぎませんが、地名への理解を深める手掛かりとなれば幸いです。</p>	210円
	<p>『江戸時代の村と暮らし(2)』</p> <p>この小冊子では、江戸川区の地域特性を語る上で欠かせない街道と水運を取り上げています。その他利根川の東遷事業とその後の水運に関すること、当時の旅の主要な目的であった寺社参詣と庶民の信仰についても取り上げて、江戸時代の江戸川区の交通の様子を描いています</p>	210円
	<p>『江戸川区の文化財(10) 1994年版』</p> <p>1980年以降に指定、登録されてきた江戸川区の文化財について、これまで紹介してきた冊子を取りまとめて、指定等の解除されたものを除くすべてを1冊で紹介する冊子。これまで紹介されたもののほか、1994年に新たに指定されたものも併せて紹介しています。</p>	320円

	<p>『江戸川区の文化財（12）2010年版』</p> <p>1998年度から2007年度までに指定、登録された文化財を紹介している。この冊子では以前のものに比べカラー写真を大幅に増やし、紹介記事にも写真を多用してわかりやすく紹介しています。</p>	520円
	<p>『江戸川区の史跡と名所』</p> <p>1969年度に初版を発行してから版を重ねて15版目になります。15版目に合わせて全体の編集を見直し、新版として発行しました。区内の文化財にとどまらず、名所や見どころなども加えています。地域別に紹介されているため、街歩きガイドとして最適です。巻末の地域別の地図も便利。</p>	520円
	<p>『江戸川区の仏像・仏画』</p> <p>1993年度から2001年度までに調査を行った、江戸川区内の寺院に所蔵される仏教美術（仏像・仏画）の調査報告書第1弾。区内の50カ寺を調査し、古代、中世にさかのぼる作例ほか近世の作品が多くみられ、都内でも有数の文化の層の厚さをそこに見ることができる。</p>	3,150円
	<p>『江戸川区の仏像・仏画 2』</p> <p>「江戸川区の仏像・仏画」以後、新たに25カ寺で調査を行った。江戸川区内の寺院に所蔵される仏教美術（仏像・仏画）の調査報告書第2弾であり、江戸川区の仏教美術調査の集大成である。</p>	3,150円
	<p>『江戸川区政50年史 理想のまちづくり半世紀の航跡』</p> <p>この区政史は、区民の皆さんと区がともに歩んできた50年間にわたる江戸川区発展の足跡を取りまとめ、この間のまちづくりの経緯や、様々な人々の努力が詳細に記述されています。</p>	3,090円